



額が約1兆6000億円、10  
が約1300社、製出品出荷  
額が約1兆6000億円、10  
その多くの企業は、当商工  
工業都市です。

さがみ縦貫道の開通に期待

相模原商工会議所会頭  
河本 洋次氏

多いとある個例の一例として、企業庄業30社が7社その駆使し取り組みが、数多くのレビなどを紹介します。

所の工業部会に所属していますが、活力高性豊かな中小製造業がこの特徴があります。例を紹介しますと、中 小がこれまで実施してき た「元気なものづくり企 業」に市内中小企業選出されています。

海外展開を主なテーマに情報収集や意見交換を行つています。工業部会の下部組織である相模原市青年工業経営研究会や近未来技術研究会では、異業種交流や近未来に具現化される技術の動向について調査研究が行われておりますが、本市工業界を支える中小企業の若手経営者の育成といった役割も担つており、その活動は、本市のみならず他地域からも注目されております。

経済のグローバル化の進展や都市間競争が高まる中、相

が予定されており、市内一のインター・チェンジ周辺は、産業用地が創出され、業の立地が進むなど広域交流拠点都市として更なる発展期待されています。

当商工会議所といたしましては、こうした相模原市の土地特性や優位性を活かしながら、これまで以上に市内工業の発展のために行政・産業援機関と連携を図り、企業連携や積極的な経営支援を開き、更なる市内工業の発展に寄与して参りたいと考えております。



域の皆様方に心からお見舞い 治体、人類の英知を集め世界  
申し上げます。被災地域を復 に誇れる街づくりが必要であ

川崎商工会議所会頭  
山田 長満氏

り、日本中から、世界中から  
中小企業・ベンチャー企業・  
大企業が集積する大胆な制度  
構築が重要です。

川崎は日本の真ん中に位置  
し、魅力あふれる143万都  
市であります。陸・海・空に  
恵まれた国際産業都市・臨空  
臨海都市川崎は最高の産業立  
地であり、大企業、中小企業  
・ベンチャー企業、科学技術  
・先端技術の研究所など産業  
の集積地にあります。東京・  
横浜の中心地にあり、大きな  
消費地・マーケットがあり、  
ビジネスチャンスにあふれて

積地として、環境・ライフサイエンス分野の先端技術を有する国際環境産業都市づくりが進められており、ポテンシャルは非常に高いものがあります。

加えて今年1月には京浜臨海部を医療や環境分野など成長産業の集積地とすることを目指し、川崎市は国際競争拠点形成戦略会議を立ち上げました。産業界、学界、自治体が総力を結集して、停滞する経済の活性化を図り、人々の幸せにつなげまいります。

川崎は工業都市として長い

世界中の方々に持続的に発展する社会を構築するための「ウハウ」を提供し、貢献していかなければなりません。

川崎地域経済活性化・川の元気のために、中小企業ベンチャー企業の発展成長のために、温故知新の発想・発想で、温故知新産業・新業で、「未来を拓く夢のある議所に、魅力あふれる会議所に」することが基本目標です。この発想が会議所・川崎市議会の運営に反映されると考



# 横浜商工会議所会頭 左々木 謙二

後には自肃ムードや風評被害などで大きく悪化した消費マインドにも、回復の動きが見られるようになりました。

今回の震災では、サプライチェーンの寸断や電力不足をきっかけに事業継続計画（BCP）の策定・見直しが課題となり、国内外での立地戦略や生産体制・調達ルートの見直しの動きが見られます。その一方で、メード・イン・ジャパンの優れた部品や素材が、世界のモノづくりに欠かせない存在であることも改めて認識させられました。

となります。さらに、成長力  
を強化していくためには、グローバルな需要を創出していく取り組みが重要です。例えば、「環境」「エネルギー」「健康」関連分野への進出です。横浜には自動車、電機、一般機械、素材などの分野でモノづくりの技術力を培つてきた数多くの中小企業があります。こうした市内企業が、横浜版の成長戦略である海外水ビジネスの取り組みや横浜スマートシティプロジェクトなどに積極的に参画できる仕組みづくりが重要です。同時に、もう一つの大きな成長戦略が観光振興です。当所では「横浜の観光振興に関する宣言書」を取りまとめ、5月日に林横浜市長に提出します。産業観光の振興や外国人学会、展示会など)の誘致に対応できる人材の育成、外へのシティーセールス、小MICE(ビジネス会議

グローバルな需要を創出へ

国内の「現場」における新製品、新技术の開発に磨きをかける努力は、新ステージの育成を図るとともに、的な事業成果を市域全体に研究開発型中小企業の育成を図るとともに、的な事業成果を市域全体に

3

## 主要経済団体トップメッセージ

**Nothing to Something…**

「無から有を生み出す」それがニックスの基本姿勢

**NIXAM®**

オリジナル素材

- ・マックスインジョイント®  
(温水用樹脂継手)
- ・ARINIX®  
(防虫忌避部品)

工業用  
プラスチックファスナー

- ・特徴:  
精密性、耐久性、  
耐熱性、  
リサイクル性etc

生産設備・治具

- ・Nikko-Rack™  
(マガジンラック)
- ・塵埃除去装置
- ・静電気対策ラベル

多様化する市場ニーズに迅速・柔軟対応プラスチック部品メーカー

**NIXAM** 株式会社ニックス

本社:横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB8F  
〒220-6108 tel.045-221-2001 [代表] fax.045-221-1230  
<http://www.nix.co.jp>  
NIX,INC. ラベル自動貼付 NAVI <http://www.labelnix.com/>

**日本国際輸送株式会社**

グローバルな視点で  
絶えず物流の革新を  
追求します!

代表取締役社長 笠原正義

本 社	〒231-0023	神奈川県横浜市中区山下町1番地	TEL:045-212-5361
東京支店	〒108-0073	東京都港区三田3丁目12番17号	TEL:03-5419-2800
川崎支店	〒210-0865	神奈川県川崎市川崎区千鳥町8番1号	TEL:044-277-6611

URL : <http://www.iotco.co.jp/>